

2022年4月29日

「国民投票のテレビCMについて公平なルールを求める超党派の議員連盟」

会長 船田 元 様

私たち「国民投票のルール改善を考え求める会」は、公平かつ理性的認識を妨げないルールによって国民投票を実施すべきだと考え、昨日、衆参各院の憲法審査会長に別紙の「要望および提案」を送付いたしました。御一読ください。

憲法審査会は、下記の事柄に関して未だ具体的かつ旺盛な議論を行なっていません。

イ 国民投票運動等のための広告放送及びインターネット等を利用する方法による有料広告の制限

ロ 国民投票運動等の資金に係る規制

ハ 国民投票に関するインターネット等の適正な利用の確保を図るための方策

(国民投票の公平及び公正を確保するために必要な事項として、改正国民投票法の附則に記された3つの項目)

つきましては、長らく活動を休止しているCM議連のみなさまが活動を再開し、憲法審査会に刺激を与えつつ、この問題に関する国民的議論を喚起していただきたいと考えています。

具体的には、参院選後の秋に私たちが開催する〔国民投票のルール改善に関する〕円卓会議に、船田会長をはじめCM議連のみなさまに参加していただきたい。あるいは、CM議連がオープンな会合を主催し、そこに私たちやメディア関係者を招いて、意見聴取、意見交換をしていただきたい。

私たちは、政局に縛られず党利党略に囚われないCM議連に期待をしています。

なにとぞ、よろしく御検討ください。

国民投票のルール改善を考え求める会

<http://ref-info.com/rule-of-ref/>

rule.of.ref@gmail.com

544-0003

大阪市生野区小路東 2-1-12-710